

プラザニュース

第194号

つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-25-1 ノースポート・モール5階
TEL：045-914-7171 FAX：045-914-7172
E-mail：my-plaza@tsuzuki-koryu.org URL：https://tsuzuki-myplaza.net

STEP UP この夏のテーマは「交流」

中高生のための夏休みボランティアを企画する「STEP UP プログラム」も、今年で9回目。昨年の9月から9期の新メンバーで月1回のミーティングを行い、「年齢関係なく楽しめることをしたい」「子どもと関わりたい」「海外の方と交流したい」など様々な意見を出し合い、その中で多く出た言葉が「交流」でした。そこから、それをテーマに具体的な内容を考えて、「**すごろくで世界のゲームに触れ交流するイベント**」を開催することに決定しました。

事前申込み不要、参加費無料のどなたでも参加できるイベントです。STEP UP メンバーが考えたオリジナルゲームを、ぜひ体験しにいらしてください！

【STEP UP プログラムイベント】

日 時：8月9日(金)

10:30～13:30

場 所：都筑区役所 1階区民ホール

対 象：どなたでも



様々なアイデアが出ました



大久保図書館に行ってきました！

6月24日(月)に、新宿区立大久保図書館を訪問しました。大久保図書館は、外国人住民の割合が全体の3割を占めるという新宿区にあります。図書館内には、多言語で書かれた地域の情報が見やすく配架され、38言語、2900冊にもよる外国語の蔵書があります。また月に一度、地域の外国人ボランティアによる多言語お話し会が開催されています。

館長の米田雅朗さんは、「目の前の人を大事にする」、「その人と仲良くする」という思いで利用者の方に声かけをし、外国人にも「ここにいていいんだよ」と居場所があることを伝えておられます。

つづき MY プラザも今回の見学を学びにして、都筑区の外国人住民にとっての安心できる居場所を目指していきます。



米田館長と MY プラザスタッフ

外国につながる子どものための
学習支援ボランティア養成講座

日 時：9月7日(土) 10:30～15:30

①10:30～12:30 講義
～休憩～

②13:30～14:30 KANJI クラブ活動見学

③14:40～15:30 講座の振り返り

講 師：^{たけがた ゆきえ} 嶽肩 志江先生

- ・横浜国立大学教育学部
- ・東海大学児童教育学部非常勤講師
- ・文科省受託事業
「日本語能力評価方法の改善のための調査研究」実践アドバイザー
- ・横浜市地域日本語教育総合調整会議委員

申込み：8月1日(木)10時から
メール・窓口・電話
*8月19日(月)は休館日

定 員：先着10名

対 象：KANJI クラブで活動できる方で、
近隣区在住の方



新たなる10年に向けて始動します！！



6月28日（金）、今年で11回目を迎える「都筑・ボツワナ交流児童画展」に向けて、茅ヶ崎小学校3年生を対象に国際理解教室が開催されました。児童たちが心を込めて飾りつけをした会場に、ホツィレエネ モラク ボツワナ大使、カコロロ ジュリア レグワイラー等書記官と量 昌子さん、佐々田都筑区長が来場されました。子どもたちが覚えたボツワナ国歌を斉唱したり、会場のみみんなで手遊びの「茶つみ」をしたり、楽しいひと時を過ごしました。

モラク大使は、「世界にはいろいろな国があり、みなさんは、それを知ることはとても大切なことです。」と話されました。モラク大使やジュリアー等書記官からたくさんのお話を聞いた子どもたちが、ボツワナの子どもたちにどんな絵を届けるのか、今年も楽しみでなりません。



ボツワナについてお話しされる
ジュリアー等書記官



みんなの感謝の気持ちを込めた手作りプレゼントをモラク大使に贈りました



最後はハイタッチでお見送り♪



地域とつながるための「サポート」とは？

「みんなちがってあたりまえ」発達障害理解啓発セミナー



6月30日（日）に瀬谷区発達障害理解啓発グループ「ant mama」（アントママ）さんを講師にお招きして、発達障害理解啓発セミナーを開催しました。

知的・発達障害について理解が進む一方で、見た目では分からない障害を持つ子どもも増えています。今回は、地域で青少年と関わる機会が多い方、「はあと de ボランティア」受け入れ先の方、テーマに関心のある方などが参加され、具体的な関わり方について疑似体験をしながら学びました。

障害児には「理解しやすいことば」と「理解しにくいことば」があるため、曖昧なことばを避け、「ゆっくり、みじかく、はっきり」と「スケジュールを伝え、見通しをつける」ことが大切であること、また一人ひとりに合わせた支援を考え、地域で子どもを育くむ気持ちを持ち、「失敗しても大丈夫」と子どもを見守ること、そして何より、成功の上塗り体験をサポートしてくれる地域の人々とのつながりがとても重要だということ学びました。

参加者からは、障害に対する理解が深まり今後の接し方の参考になった、まずは知ることがとても大切、との感想をいただきました。障害児を育てる二人のお母さんの話しは、参加者の心に響く、力強く優しさあふれるものでした。



つづきMYプラザ（都筑多文化・青少年交流プラザ）

開館時間 平日：午前10時～午後8時
土日祝：午前10時～午後6時
休館日 第3月曜日（祝日の場合火曜日）、年末年始
アクセス 市営地下鉄ブルーライン・グリーンライン
「センター北」駅下車 徒歩3分
ノースポート・モール5階

編集後記

今年は少し遅い梅雨入りとなりましたが、夏休みはもう目の前！そして、真夏の大イベント「はあと de ボランティア」がいよいよ始まります。この夏も子どもたちのチャレンジをスタッフ一同応援しています！

(N.S.&T.N.)



認定特定非営利活動法人 つづき区民交流協会
<https://www.tsuzuki-koryu.org>

